今月号の紙面

令月亏の紙面 令和3年度事業の実績・・・・・・・2面 異業種交流グループ募集告知 地域団体の活動報告 東京都からビジネスチャンス・ナビ」告知・・・3面 工団連からのお知らせ 東京ビッグサイトイベントガイド 連載企画「企業リレー探訪」・・・4面 工団連からの研修活動報告・お知らせ



発 行 所 一般社団法人 東京工業団体連合会 東京都中央区銀座2-10

(03) 3546-2525F A X (03) 3546 - 2853(購読料1部100円、年間600円 会費より徴収) https://www.tokyo-koudanren.or.jp

度も困難な状況下で活動を続ける会員団体・企業の皆様に、本稿で改めて事業を紹介し積極的な活推進してきた。コロナ禍も3年目を迎え事業を取巻く環境は厳しい状況の継続が想定される。今年のもと「ものづくり基盤技術強化支援事業」「専門家派遣事業」「依頼試験等助成事業」の3事業を工団連では平成35年度(専門家派遣事業は平成25年度)より東京都・都議会関係機関などの支援

ービス伝承講座」「次世会」「ものづくり技術・サ

⑤審査後に交付金額の

確定·助成金支払

・「ものづくりをテーマに

(4)完了報告

ています。また、会員企名(4月現在)が登録し

者等が技術開発及び製品

工団連では、製造事業

業から推薦された専門家

について所定の実績があについて所定の実績があいる場合計士等の公的資格

依頼試験等助成事業」

代技術セミナー」「専門

挠術研修」や注目・話題

のテーマ、講師による

ので、利用に際しては工

費用

対象となる場合がある 事例以外の場合でも助

相談ください。

細は工団連の担当者 の派遣も可能ですの

る際の経費の一部を助成

しています。

で詳

支援や開発支援等を受け要となる依頼試験、技術開発や技術革新の際に必

産業振興セミナー」

・会員企業の更なる活性

年々、

活用団体・事業

の事例も増加していたが

なっている。

駐車

(その他事例)

る。

想されることから非対

での検討・工夫が必要

業に活用いただいてい ナ禍においても多くの企

実施が主となり困難が予

11年目を迎えるが、コロ 成24年度に開始してから

用申込書」を工団連

専門家派遣事業

のかり利

解決又は技術革新を図る製品開発等に係る課題の

2

業者等が、技術開発及び

に所属する会員の製造事

「工団連」の会員団体

ェブサイトからダウンロ

紹介した事業は対面でのにおいては事例1~3で *なお、コロナ禍の現状 助成対象となる。

で先行き不透明な状況と ウイルス感染拡大の影響

影響を受け減少に転じロナウイルス感染拡大の 令和2年度以降は新型コ 制度となっている。改正されより利用し易い度、現場の実態に即して

のづくりの中小企業を取

新型コロナ

東京都内で活動するも

平成25年より本格スタ活用するものです。

【ものづくり基盤技術

強化支援事

業

ートした本事業は、

条

事業の企画・実施に際し

が会員企業を対象とした

たい。

度も引続き成果を期待し 用が継続されており今年

支援するもの。団体自ら

工業・産業団体の活動を

強化支援事業」は地域の「ものづくり基盤技術

る。

コロナ禍においても活

用をお願いする。



産業交流展 2021







請書を提出 い。合せくださ 団連にお問 に交付決定 ②審査後 【派遣する専門家】 中小企業診断士、

弁理士、

税理士、

社

都産技研での依頼試験風景 生したらエ テーマが発 利用したい 2事業とも多くの会

員企業に活用されてい で、2事業とも多くの会直接利用する助成事業 は地域団体の会員企業が

「依頼試験等助成事業」

や出展への支援 会や見本市などを開催、

◆地域団体自らが展示 展示会の開催

助するものです。 団連が費用の2/3を補 の習得による技術向上に 人材育成、また最新技術

動両立からは困難が伴においては三密回避の行 繋げる活動への支援。 優良会員企業を視察する 近年は団体に所属する

ンライン同時開催) 象となる。 リッド開催

《活動例》

業の優れた製品や技術の る活動に助成するもの。 体などが開催する展示会また、自治体や企業・団 PRや販路開拓を支援す 対象となる。 くりの専門団体・企業との視察は不可で、ものづ の視察は不可で、 成果を明確にした活動が して視察の目的・課題、

・講師謝金、

· 会場・ 資料作成· 会場·施設

専門家派遣事業」

の場合、交通費は専門家す。*都外の拠点へ派遣内)を工団連が負担しま

談下さい。

の開催。

お問合せください 団連事務局までお気軽に

までの交通費

色し

な添付資料

1

申請

専門家の報酬、

て専門家の派遣先は都

《助成対象経費》

印刷等(外部委託費)

が

決経

専門家を無料で派営・技術の課題を解

と個別にご相談く

ださ

遣 !

専門家派遣事業は、

平

【お申込み】

の制作等新たな対応が求 り助成対象となる。 主流となり、コンテンツ ル空間)併用での開催が オンライン(ヴァーチャ が、コロナ禍においてはれる展示会が主であった 展示会への出展も従来通 められるが、オンライン においてリアルに開催さ コロナ禍以前は、 学ぶ」「ものづくり先進 の交通費(バスの借上げ・現地まで及び視察先で 費用、高速道路代、 地域·企業研究_ ものづくり企業の課題を 視察会」「先進事例から 《助成対象経費》 「会員企業優良事業所

物作成等の委託費用が助り日間にある。 ・その際の出展料、 (事例2) 先端・先進工 施設の視察研修 程が2日間に渡る場合で 料金)、視察先講師 (説明 の一部も助成対象とな られる場合には、 その目的・必要性が認め 象となります。また、 への謝金等が助成対 宿泊費

業も支援の対象となる。

手伝いするもので、コロ 豊富な専門家が無料でお

ナ禍においては、条件が

メールでも可能です

登録専門家の利用申

掌込

の2/3以内)

上限20万円(対象経費

Ⅱ 助成限度額

部を助成する。

の場合は、 FAX、

・ホームページ、

のアドバイス併用も可能合致すればオンラインで

分かるもの。

分かるもの。ホームペー※会社概要及び所在地が

となっている。この機会

に工団連の専門家派遣事

場合は結構です) ジのプリント可。

ない

Ш

助成対象経費

利用出来ます。

(リニューアルは助 等に係る外部委託 《助成対象経費》

動画制作」による情報発

する課題の解決を、 の様々な経営・技術に関

信力強化を目的とした事

の新規制作」「団体紹介

◆また、

ホームページ

会員(新規会員も含む)

送でお申込みください。
対象同封し工団連まで郵程を同封し工団連まで郵一の上、所定の書一のである。

が、地域会員団体のより境の継続が予想される

令和4年度も同様な環

づくり現場を取巻く厳し

い経営環境に対応するた

する地域の工業・産業団

本事業は工団連に加盟

体等や会員企業が、

もの

一層の活用を期待した

化する取組みに対し、

京都からの支援を受け工

◆会員企業の意識改革や

化する取組みに対し、東めに必要な基盤技術を強

成対象となる。

他方「専門家派遣事業」

オンライン開催やハイブコロナ禍においては、意識の向上を支援。 催により、会員の知識習 した研修会や講演会の開 ◆ものづくりをテーマに (補助内容) 事業1件当たり360

営課題の解決にお役立て

①お申込み

(用紙は工団連のウ

ェ ブ

掲げるサービスを利用し

口

た場合の利用料金です。

試験研究機関

業をご利用いただき、

用が可能です。 助成が得られる場合の! の補助率で助成 万円を限度として2/3 ついて、区市等自治体の 【ご利用の流れ】 *残り1/3の経費に

(展示会とオ

も対

に役に立った」「もっと家のアドバイスが「すぐ利用企業からは、専門 だいている。 派遣回数を増やしてほし などの声を多数

積極的なPRが望まれ力な手段として活用でき スも多く地域団体におい きっかけに入会するケー る。 また、本事業の利用を 新規会員獲得の有

ください。

②専門家のマッチ

ド、ご案内チラシ裏 サイトからダウン

(1)大学又は高等専門学

割談にもとづき専門 ⑤利用報告 ④専門家の派遣 が作成します もできます 専門家を指名する (または企業推薦)

って事業終了とし、 いただきます(こ 家への報酬支払の手 上団連に報告書を 最大5回 続専を提を門持出 こと 2 IV (3)実地技術支援 (2)オーダーメード試験(1)依頼試験 (3)その他の認定機関 (2)東京都立産業技術研 5オーダーメード開発 (4)試験機器の利用 地方公共団体が設立究センター等の国・ 申請要件 サービス 支援 した機関

合和4年度も工団連で

トをしている。

人材育成・教育のサポー

員企業の皆様の積極的な

利用をお願いします。

施するので地域団体・会

問い合わせ先 ◆各助成事業についての

社) 東京工業団体連

が提供するもので、②に
①に掲げる試験研究機関
助成対象経費は、次の

合会事務局 **3**03-3546

-2525

も地域の工業・産業団体 -koudanren. or. jp/ https://www.tokyo 工団連ではこれ以外に

研修・セミナーを開催し会の開催や会員企業の従会の開催や会員企業の従と共催でセミナー・講演

に達するまでは何回でも同じ年度内であれば上限

可能です。

試験実施日以降になり工団連への申込みが 費の支払いが確認でしくは、助成対象経 る場合でも受け付け 振込依頼書等) きるもの(領収書・ 証する書類の写しも

頼試験等を行う場合、利ため、試験研究機関で依

用の際に要する経費の一

(1)利用する試験研究機 (1)依頼試験等の依頼を 税、法人住民税の納 (2)前年度の法人事業 請求 概要がわかるもの。 付が確認できるもの 関及び依頼試験等の (納付書等)

象として、 の会員企業(新規会員含・工団連加盟の地域団体 同一の依頼試験等を対

国又は地方公

・法人事業税、法人住民 こと。 助成金等を受けていない共団体その他の機関から

Vと

申請・請求時に必要

し各団体においても新年

令和4年度がスタート

· (二社)

豊島産業協会

• 中野工業産業協会 • (一社) 品川産業協会

(新規加入)

実施1件)

(中止)件)

• (一社)板橋産業連合会

以下は各1社

(中止2件)

(実施2件)

(一社)大田産業連合会

(公社)世田谷工業振協

• (一社)練馬産業連合会

(中止1件)

《専門家派遣事業》

感染症」拡大継続により 度の事業に着手されてい な「新型コロナウイルス ることと存じます。 とはいえ現状、世界的

化支援事業」「専門家派遣 の柱として進めて行く も含めて、令和3年度の が、それ以外の自主事業 業」の3事業を支援事業 事業」「依頼試験等助成事 な影響が続いている。 様々な場面で活動に多大 ものづくり基盤技術強 工団連では、今年度も

こ参照ください) 《ものづくり基盤技術強 各事業の概要は1面を 地域の工業・産業団体 が5事業を占め、他は 「展示会への出展助成」 また、事業内容では

の活用は必須と考えら

手段としてデジタル技術

る。令和2年度との比較

改善支援」が3件であ

でも、「助成金申請のた

従って情報収集・提供

寸

連

実績報告と令和4年度の

3団体について実施数を

見ると、3事業、2事業、

1事業が各1団体となっ

工

度は

3地域団体が

6事業 指す事業です。令和3年 が会員企業の支援を通し で活用。助成金額は2, -22千円で件数・金額 て自団体の基盤強化を目 施であった。 ハイブリッド方式での開 講演会は会場方式での実 ンライン参加が2事業。 の参加が1事業に対しオ 催であったが、同方式で あった「展示会」は開催 「ものづくり講演会」が 他方、これまで主体で 展示会では3事業とも 事業である。 たい。



ものづくり展示会工団連 ものづくり現場視察

度であったが、コロナ禍 とも令和2年度ほぼ同程 は継続している。 以前と比べると減少傾向

中止も多く発生した。ま

共催講演会の風景

大による事業中止であ 業支援で成果を上げた 業の2,346千円と事 が固定化する傾向が継続 業の半数弱にのぼった。 ロナウイルス感染症」拡 している。 の取組となり、利用団体 が令和2年度から引続き 体の活動力強化・会員企 なった事業は6団体6事 り、交付決定後に中止と 令和3年度に活用した 要因としては「新型コ 活用団体においては団 令和3年度は、全て 視察・研修」も実施が難 従来型の人的接触が主と しい状況。それ以外でも でのホームページ保有率 困難な状況となっている。 会」も同様の状況にあり た一先進施設・工場等の なる形態での事業実施は 「ものづくり講習・研修 他方、工団連会員団体

なかったが、今後もコロ 限される状況が継続され の積極的な取組に期待し 年度は新規の制作団体は はかなり高まり、令和る ると予想され活動には工 ナ禍での情報装備強化へ 本年度も人的接触が制 が8件と両者で大半を占 成金額2,266千円 め、他には「経営・業務 9件「経営計画策定支援」 の計画策定支援業務」が た。利用目的としては、 で、昨年度と比べて9件 実施件数20件(企業)、助 令和3年度の実績は、 011千円減少し 助成金申請のため

団連の主要な助成事業と して進めて行くので各団 けたPRと支援に注力し 本事業は、今年度も工 が最も多く同様の結果と めの計画策定支援業務」 遣事業の利用を契機に入 域団体数は8団体。 また、4社は専門家派 利用企業20社の所属地

いしたい。 体の積極的な活用を御願 • (一社)江戸川工場協会 (中止) 団体] [令和3年度事業実施 守止作 得の手段として有効とい 会しており、

新規会員獲

浸透しており、 令和4年 所属団体と企業数 スを(申込)御願いする。 積極的な活用のアドバイ 検討している会員企業に 度も各種補助金の申請を 内容の有効性理解は年々 「令和3年度活用企業の 本事業に対する認知と (新加 ・墨田産業協会 葛飾産業連盟

• (一社) 太田工業連合 体と共催で「労務管理セ ミナー・講演会」「経営セ では地域の工業・産業団 それ以外にも、工団連 《共催での講演会》

研修」と2月後半に企 新入社員ビジネスマナ

E-TOWER」 に加え

田谷工業振興協会の

たに展示用製品として世

交流グル

日暮里工業会:6社 • (一社) 板橋産業連合 • 荒川中央工業会:2社 会:2社 ミナー」を開催した。 令和3年度は、1団体

と試験実施が同一タイミ 比べて、件数は1件増加 ングで行われるなどの特 円であり、令和2年度と して研究機関での申込み •(一社) 豊島産業協会 《依頼試験等助成事業》 依頼試験の発生形態と 令和3年度は件数で15 金額は1,233千 社)練馬産業連合会

が予算にはまだ余裕があ Rに努めてきた。 年々認 な利用を呼びかけたい。 知・理解が高まっている るなど利便性の向上とP の申請も可能」と変更す 内であれば事後に纏めて 所属団体と企業数〕 り、本年度も更に積極的 「

令和3年度活用企業の 求められ、各地域団体と 参加者数) イン併用等)での実施が 触を避けた形態(オンラ

•(一社) 江戸川工場協 会:1社(4件) 会:5社(5件)

力強化研修」、2月にも 自主企画研修を4月に **住員コミュニケーション** ノ研修」と「問題解決研 新入社員ビジネスマナ 研修」、10月には「若手 工団連自主企画事業で 令和3年度も工団連

実施後の申請」や「年度 徴があることから「試験 ウイルス感染拡大の影響 ド)へと変更・工夫された。 オンライン(ハイブリッ グローバル視点で考察し と共催で3件の「経営管 傾向にあり、新型コロナ の開催に際しては人的接 型コロナウイルス感染拡 理セミナー」を開催し地 が認められる。 てからは開催団体が減少 大の影響から開催形態も するものであったが、新 ンスフォーメーションや テーマとしデジタルトラ 営・企業力改善」をメイン 域団体の会員企業が多数 今年度も研修・講演会 なお、コロナ禍に入っ 「コロナ禍における経 検討しつつ、よりパワー 令和4年度も一部のプロ グラムのリニューアルも トは大きいと考えられ、

発、開催形態の工夫等積 極的に支援したい。 の連携を進めテーマ開 「令和3年度開催団体と

自主事業として2展示会

PRと地域団体や会員企

各々の企業が抱える課題 中小企業者が集まり、

でき、新たなビジネスチ

ープでは、異なる業種の

東京都異業種交流グル

営に役立つ出会いが期待
カ向上や新製品につなが
力向上や新製品につなが

の解決や新製品の開発及

ます。現在29グルー

(一社)太田工業連合 •(公社)世田谷工業振興 協会:3件 1

学は各1社(1件) •(一社)戸塚落合経営協 •日暮里工業会:1社 《工団連自主企画事業》

> 《産業展への出展》 令和3年度も工団連の

アップした企画を積極的

涯のビジネスパートナー

~40年の事業実績・生

との出会いをサポート~

ウの提供及び情報交換を

った。工団連は後援団体 再編集を行った。また新 として8回連続の出展と 年度は初めてヴァーチャ の更新や工団連紹介動画 染症拡大の影響から、 ①「産業交流展2021 11月に3日間の開催とな なり、事業PR用ツール して開催され参加した。 ル(オンライン)展示会と 令和3年度は例年通り 新型コロナウイルス感

員企業にとってのメリッ ニケーション力強化研 防止の影響も受け、10月 知・理解も高まっている。 ンライン形式に変更し開 の高い研修を低廉な参加 加するなど会員企業の認 え定例開催化に伴い、 の2研修については、 員リーダーシップ研修. 修」、2月初旬の「中堅社 コロナウイルス感染拡大 催し終了した。他方、新型 費用で提供することは会 続的な参加企業が年々増 止の止むなきに至った。 の「若手•中堅社員コミュ 工団連の助成により質 研修企画も9年目を迎 定されている。 2022年度東京都異業種交流

業との交流を計画した。 び新分野への進出などを

画の「問題解決研修」はオ ット」の展示により注目 ーク「メロン水耕栽培キ (開催日程):令和3年 新たに町田テクノパ

用をお願いしたい。

oshuu.html)

iri-tokyo. jp/site

◇詳しくは (https://

/jigyou/igyoushub

5月27日金

◇申込〆切:2022年 部(東京都江東区)等 産業技術研究センター本

ンター 企画部経営企画

東京都立産業技術研究セ ◇問い合わせ先:(地独)

室産業交流係

電話:03-5530

の3日間で展示会、また でオンライン展開催が予 10月12日水~11月4日金 尚、今年度について 他方、2月に出展を予 10月19日水~21日金

定し準備を進めていた 型コロナウイルス感染症 たま工業交流展」は新 開催」「展示会への出

った。

体的に検討したい。 が、地域団体(会員令 との連携をより強化し いと考えており企画

業」「専門家派遣事 依頼試験等助成事

展示会への出展は

の「3助成事業」を柱に くり基盤技術強化支援事 令和4年度も「ものづ 2年連続の開催中止とな 拡大の影響により直

4年度も継続予定である を具 業 した

会の

催講演会の開催」など更 等を基本に、「工団連主 に新規事業を加えて益々

令和 内容を充実させることを

◇場所:(地独)東京都立

◇参加費:無料

7月~2023年3月ま

◇参加期間:2022年

を募集します。

種交流グループの参加者

連携を強化して活動を進 極的に進めていく。 での告知等情報提供を積 容充実、リニューアルに 団連」、「メルマガ」の内 企図している。 地域団体、会員企業との めて行くので積極的な活 より機能を強化したHP 令和4年度も東京都、 また加えて「機関紙工

プ」参加者募集のご案内 互に有する技術・ノ 目指して活動します ウった相 たに発足する東京都異業 | @iri-tokyo. jp 会です。2022年度新 ます。毎月1回の交流会 トナーができる貴重な機 により、信頼できるパー 400企業が活動してい

E-mai :sangakuko

ルー

きたが昨年度 発に行われて は、「新型コロ 事業活動が活 月の年度末は 例年2~3 なお、本事業は令和4年 やむなく中止となった。 り地域の視察研修」が、ま うとのこと。 ん延防止措置の再延長で していた「先進ものづく

察研修など 染症」 拡大の 影響により展 **灭会参加、**視 ナウイルス感 20回たま工業交流展」に 出展を予定していた「第 ついても同様の理由で直 日~4日の2日間に渡り 度に再度実施の検討を行 また、工団連が3月3

コロナ禍は我々の活動に もこうして終了したが、 な次第です。 る工団連にとっても残念 大きなマイナスの影響を 及ぼしており少しでも早 令和3年度の事業活動

い収束を願うものです。

ます。現在29グループ約 【地域団体のものづくり活動状況】

堂に会して、

とし

それぞ

があった。 活動」に影響 「ものづくり 「ものづくり

> 同展については、2年連 前に開催中止となった。

区での活動を目指してい

続での中止となり多摩地

回合同交流会を開催しています が、その後の地域団体の の活動状況を「機関紙工 団連3月号」 で紹介した 極的に活用した地域団体 文援事業」の助成金を積 基盤技術強化

36 回合同交流会 (2022 年 3 月)。

れの異業種交流グループが

交換及び交流を深める 場協が3月に実施を予定 活動では、(一社)大森工

弗注企泵が

チャンスナし に実存費用

これらの案件に対

ローズアップサイト」

ング事例は「登録企業ク

企業との出会いを通じて

T105-00

チャンスナビのマッチ

◆お問い合わせ

電話: 03-5822-7239

理店募集中の案件は、探とができます。(販売代

しやすいように、タグが埋店募集中の案件は、探

販売代理店を募集するこ るほか、ご希望の場合は ると、商品のPRができ

全国の各地方に計6名配 ットワークサポーターは

業の発注情報から市場動されている、自治体や企

首都圏に計13名、全国ネ

〇チャンスナビ上に掲載

置されており、県をまた

だマッチングも実現し

販売戦略立案の判断材料

高輪工業会では、事務 高輪工業会では、事務所を を取扱しました。

札の辻スクエア8階

港区芝5-

4

電話:03-5419-りで変更は有りません。 電話・FAXは従来通

電話 03

FAX:03-5419

になります。

向が分かるため、自社の

オンライン商談機能の概要について

西亜希望企業 が掲載案件に エントリー

チャンスナビのヘルプデスクがサポート

ーザー登録・ログインもこちらから

https://www.sekai2020.tokyo/bcn/

ビジネスチャンス・ナビ運営事務局

メール: sme-webmaster@sekai2020.jp

完注企業へ

ンライン内部の ユーザーIOを メール改知

オンライン

老婦与

ことが可能です。(商談

ーーズに沿ったマッチン

ームの貸与は、

【代理店募集機能】

な商談をサポートしま グ先のご紹介まで、

自社商品情報を登録す

イン商談をしていただくたルームで自由にオンラ

が、発注案件の掲載からターと呼ばれる支援者

ます。

Y-CUBE のサービスを利用写記

ンスナビを通じて、入札

官民の入札・調達情報を

元的に集約した受発注

ださい。

環として開設された、 また、プロジェクトの

ターコロナ時代の営業ツ

ルとしてぜひご活用く

取引のマッチングサイト

ビジネスチャンス・ナ

1. 東京都政策連携団

東京都の政策連携団体 等の電子入札に参加

様々な電子入札案

中小企業受注拡大プロジェクト

ビジネスチャンス・ナビの活用を!

談ルームを貸し出しま

トリーがあると、発注者

オンライン商

ンスナビ2020

した発注案件に受注エン

ント:@Chance

オンライン商談を希望 オンライン商談機能

す。 発注者とエントリー

た事業者は、貸与され

全国ネットワークサポー

チャ

【主な機能】

が運営を行います。

ロジェクト推進協議会」

機会の情報収集などをし

ら、外注先の開拓や受注 イスや自宅のパソコンか

す。ウィズコロナ・アフていただくことができま

「中小企業受注拡大プ

公社が連携して立ち上げ

東京都中小企業振興

チャンスナビでは、オフ

させていくため、令和4年度より「中小企業受注拡大プロジェクト」を開始し、引き続き中小企業 ました。こうした取組を大会のレガシーとして定着させ、中小企業の受注機会の拡大に向けて発展 チャンスを、都内の中小企業はもとより、日本全国の中小企業に波及させるための取組を行ってき 「中小企業世界発信プロジェクト2020」は、東京2020大会を契機とする様々なビジネス

商工会連合会、 显商工会議所、 企業支援機関である東 企業団体中央会、 会議所連合会、東京都 本プロジェクトは、東 、都内の中 東京都商 東京都中 りました。 すます便利なサイトとな 機能を導入するなど、ま ライン商談や代理店募集 称を変更いたしました。 コロナ禍が長引く中、 令和3年度には、 オン

わず、物品の調達や新た ネスマッチング ンスナビに発注案件と 企業の業種や規模を問 民間企業同士のビジ

計委託 加工の | 括加工 術提案といった受注エンて、概算見積の提出や技 トリーも可能です。 TIG溶接加工と切削 薬品調合システムの設 利な機能をご用意してい 案件通知機能』という便 方のために、『おすすめ

の入札情報を一元的に閲 丸ものや角ものの旋盤 このほかにも、官公庁 するキーワードや業種等 を設定いただくと、該当 あらかじめ自社に関連

加工など

する案件が掲載された際 ともできます。 ルでの通知を設定するこ されます。さらに、メー に、マイページ上に表示

件を随時ご紹介していま ○Twitterアカウ ツイッターでも新着案 是非フォローを は、弊社と同じ高品質を ○協力会社を探すとき 【利用企業の声】

積極的な活用・閲覧を

本にとどまるが、

るサイトとなっていま

覧したり、登録企業情報

検索・発信などもでき

【充実したフォロー体制】 NAVI ビジネスチャ 発注コーディネータや 時は、発注コーディネー タが間に入って、 踏み出せません。そんな のかといった裏付けがな か、そもそも信頼できる 保つ技術や実績があるの マッチしそうな企業をピ いと、なかなか一歩前に 弊社と

らかじめ確度の高い候補中小企業の経営者はみ ので大いに頼りにしてい ックアップしてくださる てホームページの重要性情報収集・提供手段とし 化を図ってきた。 ナーな改修により機能強 マを定め年度ごとにマイ改修を行い、以降はテー 平成28年度に中規模の 近年DXの進行により

企業を絞ってもらえるの 効率が良く非常に有 加した。 配信機能の強化を目指した和2年度以降、動画は益々高まっている。

地域団体事務所 移転のお知らせ

憚のないご意見・ご要望 願いし、内容について忌 皆様の定期的な閲覧をお 提供力」の更なる向上に 関係機関から提供される も検討しラインナップのは事業別のシリーズ化等 せて「HP等による情報 よる事業・活動報告と併 の迅速かつ的確な提供も 現状ではコンテンツは 改めて読者・関係者の 港区産業団体連合会内 今後

含め機関紙「工団連」

印刷媒体による情報

また今後も、

東京ビッグサイトイベント案内(令和4年5月~7月) ※ものづくりに関連するイベントと情報・機器関連イベントも掲載しています。 ※スケジュールは変更になる場合がございます。また、新型コロナウイルス感染 拡大の影響で中止になる場合もありますので必ず IP 等でご確認下さい。 東京ビッグサイトイベントウェイブサイト:https://www.bigsight.jp/event/



の中には、 社内展開するという、積 万もいます。 リー可能な案件はすぐに 極的な活用をされている おすすめ案件通知機能 チャンスナビユーザー 毎日サイトに -kosha. or. jp/sek ので、あわせてご覧くだップして紹介しています https://www.tokyo 方や登録企業をピックアャンスナビの便利な使い 事業実施状況」「令和3年度工団連助成催された。理事会では関するのでは

チング支援】 【ものづくり案件のマッ チャンスナビ運営事務

クするのが難しいという

まめに掲載案件をチェッ

掲載案件をチェックいたいます。ぜひ、定期的に 件でマッチングが進んで ッチング先の紹介にも注 力しており、数多くの案 する発注案件の開拓やマ 局では、ものづくりに関

だき、受注機会拡大のツ ールとしてご活用くださ 工団連

厶 ページ大規模リニューアル

理事会で挨拶する廣瀬会長

願い致します。 「令和4年度第1回正

工団連では今後「令和工団連では今後「令和

会場:東京都中小企業会一日時:6月6日月15時~

(金) 企1514 業時 会~~

お知らせ専門家登録終了の

工団連では、「専門家 専門家に登録をいただい 専門家に登録をいただい 専門家に登録をいただい でいます。

は、2年毎に更新・新規 等集を行っていますが本 等集を行っていますが本 ましては専門家派遣事業 を利用される際には是非 で覧ください。 一ジに掲載しておりま す。皆様のご利用をお願 いします。

告及び令和4年度理事会・ 総会、諸会議開催のお知らせ 令和3年度第2回理事会報

日時:5月13日:

第1回

性があります。その際にっては変更・中止の可能のては変更・中止の可能のおい、新型コロナウイはの野難堂

は工団連HP・メールマください。

善典

作り

を進めておりま

す。セーフティーデバ

意識を持って、「モノ

工

金子産業株式会社

代表取締役社長

は何か」を考え、事故

業以来、「安全と

を未然に防ぐことに情

化学をはじめ、脱炭素 ら、石油・ガス、石油 O°の、吐出、大気放出 有毒性のある物質やC 管に接続することで、

中村

黙々と働き続けている れら製品が日夜静かに ため、様々な場面でこ イスとして安全を守る

リザー

-バルブを用い配

合、吐出ベント付きブ 質を貯槽している場 流体やCO゚を含む物 置です。有毒性のある 的に使用される呼吸装

ことを確信しておりま

(4)

(21)

幸 弊社は1919年の せ 0 進 た。その中でもタンク と共に安心安全を

一貫してバ

年3月、 県平塚市に工場、広島 ります。また、中国、 県福山市に営業所があ 来、本社を東京都港区 生産及び新製品の研究 事業所を展開し、製品 韓国、ベトナムに海外 を迎えました。 創業以 ルブ製造を手掛け、 に構え、現在は神奈川 創業104年 持を獲得しておりま のユーザー様からの支 が求められる今、多く という製品は、脱炭素 まれたブリザー ウハウを蓄積し、 の呼吸機能に関するノ へも配慮するために生 ブリザーバルブは、

長年に渡って行ってお

産学連携によって

安心を」というパー

せの進化と共に、安全由があると考え、「幸

スを制定致しました。

企業には存在意義が

ムアレスタの研究を

轟火災を防止するフレ

バルブ

究も行ってきました。

弊社では配管内の爆

所属団体:三田工業会

資本金:9,990万円

https://kaneko.co.jp

援を図ることを目的に、

会員企業の人材育成支

業:1919年3月

事業内容:電磁弁・液面計・通気

装置の設計・製造・販 売・修理・メンテナンス

その火炎をタンク内に する現象)発生の際に、

知識とともに、製品の 開発を行っておりま て安全で穏やかな暮ら ひとつひとつが「セー ノティーデバイスとし しを守る」という目的 弊社は長年の経験と スを吸い込むことで、 出し、大気やシールガ 内気層部の圧力を吐き み・抜き出し、 タンク内容物の取り込 タンクを守ることを目 タンク内圧を調整し、 気温や気圧など変化に ・下降の際に、タンク より生じる内圧の上昇 および タを誕生させました。 る状態の見える化に成 配管内火災の爆轟に至 ス分類の爆轟火災を防 止するフレームアレス 水素を含むⅡ℃ガ

の際に、その火炎がタ 品化に成功しました。 このような、爆轟につ の火災による爆轟発生 吐出配管内での排ガス ンク内に侵入させない により、「爆轟対応型 いての研究結果とブリ ・バルブの研究開発 ない企業は、時間の経あります。存在意義が ます の変化に負けず生き残 も進化し続けてまいり れる企業として、今後 心安全を創造し、 差別化された製品、 社にしか産み出せない 汰されていきます。弊 過とともに社会から淘

安

で参加費用も低廉に設定

工団連が主催すること

をご理解いただき、会員 しており、本研修の主旨

企業への案内をお願いす

催する。

地域32団体との共催で開

画3メニューの研修会を

み以下の人材育成研修企

会員企業のニーズに鑑

の爆轟に対 品は、脱炭応する本製 配管内火災 吐出抑制と が、CO² ブリザーバ ブです

(本紙で既報のとおり)

ナー研修」

爆轟対応型ブリザーバルブ

応えるもの

確信して

素の要求に

究開発を行い、試行錯爆形電磁弁について研 誤を繰り返してきまし は、特に通気装置・防 熱を傾けてきた弊社 に取り組まれる様々な くなっております。 いただき、ご要求が多 ユーザー様からご注目 この製品は吐出側に

配管を接続する

時代とと

おります。

対

象

あります。そこ ス火災の発生も のですが、吐出 播速度が音速を 爆轟(火炎の伝 想定する必要が 側配管内でのガ もに変化し を見いだし 新しい価値 多様化する 耳を傾け、 声に丹念に

事に金子産 OZ・OFFバルブマネージャ (新製品) Aー診断 APONA]

◆中堅社員対象問題解決 *来年度も同時期に実 好評のうちに終了した。

定 (研修効果) (開催日時) アップ向上を目指す方。 題解決に対するスキル 令和4年秋実施予定 中堅社員で課題・問 員 30 名

ス課題への積極的な対 ・日々直面するビジネ

令和4年度工団連主催の研修計画

1

連からのお知らせ

ては、令和4年度「人材育成研修年間実施企画」 を以下の通り計画しています。 平成26年度より実施している研修事業につい

補助事業)として実施す 修を工団連事業(東京都 い中小企業の人材育成研 企業単独では実施が難し 対 ◆中堅社員対象リーダ シップ研修 象

定 開催期間) 1日 令和4年2月予定 理職 (候補) 新任管理者、 者 初任管

研修効果) 組織の動かし方の体 プスキルの向上 自己のリーダーシッ

各研修の詳細が決定次 所属する地域団体か 組織をつくり上げる。 部下が継続的に育つ のスキルアップ 得と目標達成のため

む姿勢・心構え」と「自ト。更に「仕事に取り組認識・理解」からスター 「社会の仕組み」と「自 「学生と社会人の違い」 「夢生と社会人の違い」 分達のおかれた環境への

会場受講研修で実施し 4月4日~5日の両日 「新入社員ビジネスマ ます。 の検討も進めますので事 らの案内チラシ送付、ま た工団連機関紙・HP・ 務局迄ご意見・ご要望を メルマガ等でお知らせし また、新規の研修企画

挨拶では、社会人とし理事の挨拶で開講。 と熱くエールを送った。 通して確実に身に着け 識や行動を講義と実践を 自覚』し『基礎となる知 材として成長してほしい[に感謝し期待に応える人『送り出してくれた会社 てのスタートに当たり、 『本研修を貴重な機会と その後は早速初日の講 がえた。

今後も一層の研修企画の 足度向上を図りたい ◆本研修の参加者と所属 是関ニと図りとい。允実により会員企業の満

• 第2回参与会 • 予算要望活動(予定) ・工団連主催経営セミナ

(企画予定)

• 予算要望活動(予定) • 産業交流展 2022 出展 $(19 \sim 22 \, \Box)$

・ (一社) 練馬産業連 会:1社 1名 会:1社 1名 会:1社 1名 会:1社 1名 会員が「満足」と回答 (大変満足75%+満足」では、 を員でも全員が「満足」と回答 (大変満足度は高かった。 と満足度は高かった。 と満足度は高かった。 と満足度は高かった。 時間だった」 『2日間でとても濃い 内容を学べて有意義な 時間だった』 • 予算要望活動 (予定)

一産 1産1業 1基4基

と「第一印象の重要性」マナーそのものの理解」

としての基本「ビジネス

早速実践?で、10分前に

も和らぎ打ち解けた雰囲

は全員着席。

初日の緊張

気でスタート。「マナー

の5原則」更に

敬語・

[12月] 第3回参与会 • 第3回正副会長会議

[1月] •機関紙工団連1月号 • 工団連75周年表彰式 典、令和5年新年賀詞 交歓会

[2月] • 工団連主催従業員研修 (企画予定)

• たま工業交流展出展 • 第 4 回正副会長会議

中野

事防

を

開

[3月] 機関紙工団連3月号 • 第 4 回参与会 • 第5回正副会長会議

第2回理事会

尚、新型コロナウイルス 感染症拡大の状況により、 変更の場合もありますので ご承知置きください。

新入社員合同ビジネスマナー 研

一団連では、本年も令和4年度「新入社員合

とスキル向上を目指す。 応と課題解決への意識 画第1弾として開催した催する令和4年度研修企本研修は、工団連が主 同ビジネスマナー研修」を4月4日月~5日火の2日間にわたりで開催した。一昨年は直前にやむなく中止。また昨年度はオンラインでの開催となり、会場方式は3年ぶりとなった。本年度は6地域団体、7企業から16人のフレッシュグループワークに真剣なまなざしで積極的にの開催となり、合場方式は3年ぶりとなった。本年がループワークに真剣なまなざしで積極的に取り組んだ。

識の習得』とし、「学生か としての最低限必要な知 研修の狙いを『社会の会場方式で開催した。 影響からオンラインで開ナウイルス感染」拡大の 催したが、本年度は本来 昨年度は、「新型コ

えの確立] ビジネスマ 替えと新人としての心構 る」とした。 能動的な新人へ育成け一の必要性を理解し、 実践的な内容でビジネ 初日は工団連大畑専務 どを学習。更に「電話対の使い方理解」や「実際の使い方理解」や「実際

発言も相次ぎ成果がうかは、受講生から積極的な2日間の研修終了時に 活用へ理解を深めた。 践し今後のビジネスでの プのメンバー相互が実際基本的な課題を、グルー /実技・行動も交えて実 終了後のアンケートで ル」など社会人として

加者の募集を行ったが、局の多大な協力のもと参 今回も各地域団体事務だいた。 足」との高い評価をいたは、受講者全員から「満

お寄せください。

野近の研修風景

(一社) 江東産業連盟

マナー

本名刺交換

令和4年度工団連事業(予定)

令和 4 年度工団連の月別 事業予定は次のとおり。

- [4月] ・新入社員ビジネスマナ 一研修 (4~5日) [5月]
- •機関紙工団連5月号 第1回正副会長会議。 第1回理事会(13日)
- 第63回工団連通常総会
- (27日)
- [6月] • 第1回参与会(6日)
- 会員団体企業数調査 • 令和 5 年度予算要望活 動開始
- [7月]
- 機関紙工団連7月号
- [8月] • 第 2 回正副会長会議
- [9月] •機関紙工団連9月号

・来客対応・ビジネスマ応・名刺交換・顧客訪問

ど実

- 一開催 (企画予定)
- [10月] • 工団連主催従業員研修
- [11 月]
- •機関紙工団連11月号